

**こぶしだより**

1995年 9月29日 (金)

発行 第184号

こぶし作業所  
宇都宮市柳田町1401  
☎0286(62)1911

# チャリティー 絵画展の報告

去る8月4日(金)〜7日(日)にチャリティー絵画展が、又、8月6日(日)にチャリティー映画会が開かれました。絵画展の方は「潮風と光」ファミリアアート展」と題され、とちぎグループの主催で、(けやき、こぶし)は共作連とちぎとして共催し数多くの巨匠の作品が展示販売されました。当日はドンハットフィールド画伯のサイン会もあり、共作連とちぎとして4作品のお買い上げがありました。

映画会は終戦50年になんで、宇都宮演劇鑑賞会が主催で、この日は「潮風と光」が上映されました。取り組み期間が短かったのと、1日だけの上映だったので、地域や企業の夏祭り、と重なってしまっ、たこともあり、販売活動はなかなか思うようにすすめられませんでした。だが先日売上げ金の50%がこぶし作業所後援会に寄附されました。



とちぎグループ 演劇鑑賞会をはじめ、御協力、お買い上げいただいた方、本当にありがとうございました。

# 1 ピックアップ

**こぶし編**  
ある日曜 作業所の買物訓練を終えて、イトーヨーカドーから、こぶしに戻らない仲間を買ってきたお菓

「こぶしからの仲間の会話。格好いいだろう。ボランティアの女の子に選んでもらったんだ」と自慢気に帽子をかぶり、「月刊ジヤイアーツはおもしろいんだ」と見せ合っ

# 後援会活動者会議 開かれる

去る、9月6日、宇都宮市コミュニケーションセンターにおいて、こぶし作業所後援会活動者会議が開催され、8人の会員が出席。特に社会福祉法人、こぶしの会、長期整備計画の進捗状況や今後の後援会活動について話し合われました。

まず、挨拶に立ち、藤田勝春後援会、事務局局長は「今回の会議の意義と目的について触れ、今回、けやき子を見せて職員にも分けられる時もあります。この時の食堂の雰囲気は和気あいあいとしています。買物訓練しているときもそうですが、買った物を袋の中をのぞいて見ている時や自慢している時は良い表情をしています。次回の買物訓練が楽しみです。」(田島)

# チャリティーバザー

こぶし作業所・けやき作業所の施設拡充をめざして!!

'95年10月15日(日) 午前9:30~午後3:30

二荒山神社境内 雨天22日(日)

**品物提供にご協力下さい!!**

台所用品・寝具類・衣料・陶器  
装飾品・電気製品・玩具・本  
家具etc

押入などに眠っているもので結構です。

※ご連絡いただければこちらからすぐうかがいます。  
※準備の都合上10月6日頃までにご連絡いただければ幸いです。

作業所の認可(職員増を伴い)処遇条件が大幅に向上する。廃油石けんの開発(生協との連携で将来は障害者の自立援助の条件になる)父兄の要求が多い、生活施設の動きなどが、長期計画について詳しい報告がなされた。為、中間報告を意見も聞いていきたい。又、その基盤となる、財政活動についても強めていきたいので検討したい」と述べ議事に入っていた。

住谷所長から「こぶしの会長期整備計画」の進捗状況が報告され、けやき作業所の施設認可が現在の中心課題であり、良い施設をつくらうとすれば、地元の同意が必要であり、何度が話し合いを持った。

それについての概要が計画書をもとに成田主任から説明された。

廃油石けん作業の導入については現状として、今後導入される機械は本格的なものでなく、量産体制を前提とした機械では、ボランティアの力も借りつつ安全対策をきちんとして開発を考えた」と述べられた。

計画、最後として、生活施設の準備について、高橋副所長から、保護者からの要求を考えた、こうした願いに立ち、考えていく為にも、職員の資質向上をめざし、現在指導部で行っている自主研修を続けることと、さらに研修委員会を

開催し、研修計画を確立したいとの報告があった。

後援会事業活動と今後の取り組みとして、事務局担当からチャリティー映画会と絵画展の報告があり、こぶし作業所主催ではないと利益が少いので、これから中間暇かかるから自立で企画するものが必要との意見が出され、チャリティーバザーの提起として会議を終えた。

◆主 催◆

第18回こぶし・けやき作業所  
チャリティー・バザー実行委員会

0286(62)1911 (こぶし作業所)  
0286(77)5789 (けやき作業所)

# たのしかった 障害者ボーリング大会

去る、8月28日(日)、茅賀町社会福祉協議会の主催で、「障害者ボーリング大会」がオニトヨーボウルにて、おこなわれ、けやきの仲間も参加させていただきました。昨年もこの大会に招待していただき、大好評だったことから、今年のボーリング大会をとっても楽しみにしていました。

今年はいやきの仲間もたくさんストライク賞を獲得し、年々、ボーリングの腕を上げ

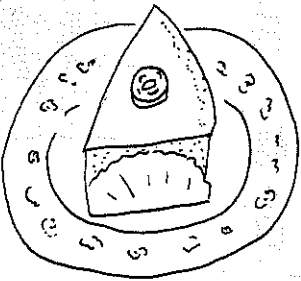
ていることをアピールしました。中には参加したボランティアのお兄さんよりも高得点をあげる仲間もいました。

たくさんのお品をいただいた後、宇都宮市役所の最上階でランチをとり、解散しました。仲間たちは嬉しそうに賞品をかかえて帰って行きました。茅賀町社協のみなさんをはじめ、関係の方々には、大変お世話になりました。ありがとうございました。(猛入)



けやき作業所では、毎月の誕生日の企画を7部の仲間が準備

その月の誕生日者ほんなアプレゼントが届くのか、とても楽しみにしています。(猛入)不安もあるけど。



今月も買物訓練の後、けやきの食卓にて、さやかながら、ニョートケーキ前に、にぎやかな、宴が開かれました。誕生日者の方にケーキが出るのは、目の毒かな？。でも、年に一度、持参券を食べるケーキは最高！。(猛入)

# みんなで大地

先日、二十数年振りに、一人夜行列車に乗り出かけた。行先は、北陸福井県芦原温泉。近くには、自給の名所？として知られる東尋坊があり、早朝到着した私は路線バスを使って足を伸ばしてみた。観光シーズンが終了なのか、人はまばらで吹く風も心なしか重くしめ、ていた。

谷風の影響だったよ。うた。私には、こんな断崖絶壁から飛び降りるなど考えたことも死にそうであ

先日、二十数年振りに、足元を見れば何故か、吸い込まれて行きそうなるほど、海の色は深い色をしていて、遠路、はるばる出かけてきたのは、其作運主催による「三回」生活施設グループホーム交流会に参加する為である。全国から生活施設や作業所職員、家族、グループホームのキーパー、研究者など百余名の関係者が集い、超大型台風が接近してきているなど露知らず、私だけが三日間ホテルに詰め詰めで交流した。

こぶしの中でも仲間家族にとり、親戚き後の問題として、又、大人として自立した生活を送る場をどう考えて行くのか、ザッパフ検討が始まる。

としていた。この交流会の中で、生活施設をなければグループホームでなければという短絡的な議論ではなく、本場に仲間達にとり、生活するということはどういうことか、どんな場であればより大人として充たしたその人らしい暮らしが、きまることが仲間達の思いや要求を考えながら、皆で進めていきたいと改めて感じてきた。

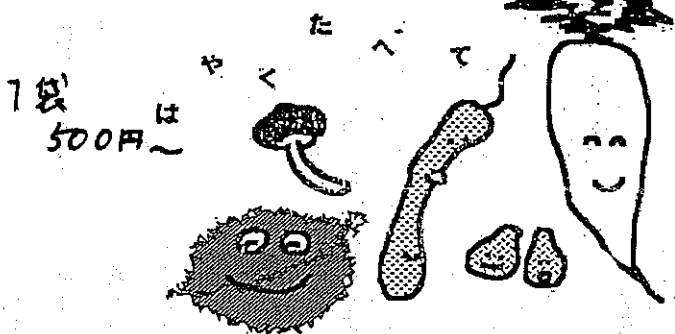
又、この交流会では、心に残る人との出会いがあった。その一人は、記念講演をされた、ハスの実の家の創業者、青木達雄氏(現理事長)で、おオで胃を全摘しているとは思えな

い若々しい声で、ハスの実の家の歴史とこれからを語ってくれた。見学したハスの実の家の玄関には、ハスの実の家の創業者、青木達雄氏(現理事長)で、おオで胃を全摘しているとは思えな

贈り物にせひどうぞ!!

## 手作りたまり醤油販売

作業所の施設拡充をめざして!!



### そつきの黒たまり醤油

2年ものの天然醸造たまり醤油にどっぷり漬けた風味豊かなたまり漬です。保存料無添加、低塩度たまり漬ですのでお子さまからおとしよりまで安心して召し上がれます。

☆ご希望の方にはお好きな品を詰め合わせて包装いたします。

- ・胡瓜のてっぽう漬け
- ・うりのてっぽう漬け
- ・うりの大根漬け
- ・大根のてっぽう漬け
- ・たまり菜漬
- ・日光唐辛子
- ・若しそ南蛮漬
- ・昆布巻きたくめん e.t.c.

茅賀町社会福祉協議会 0286-62-1911  
けやき作業所 0286-77-5789



(鈴木)

一人別ではな

## 10がつ スケジュール

- 7日(土) 休所日
- 8日(日) 休所日
- 14日(土) 休所日
- 15日(日) ナリティーバサー (二荒山)
- 21日(土)
- 22日(日) (バサー準備日)
- 28日(土) 職員会議
- 29日(日) 休所日

